

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

# 神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会  
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A  
Tel 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577  
Mail- kana-gensuikyo@gol.com  
発行日：2015.8.20 No. 9 1

## 神奈川県から原水禁世界大会、368人参加!

閉会総会(長崎8/9)で、神奈川県代表  
団100名が登壇し、核兵器廃絶運動の  
新しいステップの運動への決意を述べる  
田中由美子新婦人県本部副会長。



戦後70年・被爆70年の歴史的な原水爆禁止2015年世界大会は、20カ国142人の海外代表と全国から1万人を超える参加者で、熱気あふれる大会として大きく成功しました。

神奈川県からも国際会議・広島大会・長崎大会全体で368人が参加し、国際会議、全体集会や分科会でも積極的に発言し大会成功に貢献するとともに、今後生きる成果を得て帰ってきました。

大会は、5月に開催されたNPT再検討会議について、最終文書を採択できなかったものの「世論と運動の発展を反映して、重要な到達を築いた」と評価しました。多数の国が核兵器禁止条約の交渉を求め、NPT参加国の80%以上が、核兵器の非人道性を訴える共同声明に賛同したことに注目し、「核保有国を追い詰めた」と強調しました。また、参加した政府代表や海外代表は、人道性への関心やイニシアチブは、確実に多くの支持と勢いを得ていること、今後の核軍縮運動の土台となるものであると、NPT再検討会議を評価しました。これらの変化をつくり出す後押しをしたのが、草の根の市民社会の運動であることも、浮き彫りになりました。このことに、参加した多くの人は、今後の運動へ大きな確信を深めました。

大会は、全国津々浦々の戦争法と安倍内閣の暴走に反対する歴史的な運動の高まりの中で開かれました。被爆者の悲惨な被爆体験の訴えに参加者は、あらためて被爆の実相について思いを新たに、「戦争は絶対してはいけない」と決意し、戦争法廃案のたたかいとも大きく合流しました。

大会で交流し確認できたことは、一人ひとりが声をあげ立ちあがれば日本も世界も変えられるという確信です。全国各地・団体で、大会の報告会を開催し、今後の運動の大きな力にしていきたいと思います。

### 被爆70年の歴史的な原水禁世界大会記録集

**好評 予約受付中!**

8日間にわたって開催された歴史的な今年の世界大会の全容を集録した記録集『原水爆禁止2015年世界大会の記録』が発行されます。世界大会の報告や参加記念にぜひ、ご購入ください。

- 9月初旬発行/B5版 頒価1,500円(送料込)
- 予約申し込みは県原水協事務局で受付中!

世界大会参加者のみなさん、購入し活用しましょう。

◆世界大会の“グッズ”や「参加費用」の納入がまだの団体や個人は、大至急納入を済ませるようお願いします。

9月26日(土)は?

### 核兵器廃絶国際行動デー

昨年からは始まった核兵器廃絶国際行動デーは9月26日です。NPTや世界大会が切り開いた核兵器廃絶運動の前進を力に、今年も全国各地で多彩な“行動デー”の活動を進めましょう。

全県の行動としては

◆9月26日(土)午後3時から

◆桜木町駅前広場で

◆宣伝・署名行動展開

多くの団体・個人の参加を!

各地の取り組みの準備はこれから